

第23回しながわ平和のための戦争展開催にあたって

私たちは、『二度と再び戦争を起こさない』ために、23年間地域の戦争の実態を掘り起こし、戦争の真実を聞き取り、伝えていくことを続けてきました。しかし、じわじわと『戦争が出来る国』にしていこうという動きが強まっています。

私たちは、今こそ「過去の過ちを繰り返さない」ために、過去の戦争の真実をしっかり見つめ、核兵器のない、戦争のない平和な21世紀にしていこうために、みなさまとともに平和を守る人々の輪を広げて生きたいと考えています。

しながわ平和のための戦争展実行委員会



8月12日(土) 13:00~15:00

・ コカリナ演奏

森の歌・私の子どもたちへ・死んだ男の残したものは・
青い空は

・ 被爆体験を語る(長崎) 小林 進さん

・ 学童疎開を語る(品川、宮前)中野登美子さん

佐藤 経磨さん

8月13日(日) 13:00~15:00

・ 朗読集団『風』

「日本国憲法は」地球の言葉

・ 被爆体験を語る(広島) 関 千枝子さん

・ 中国での戦争体験を語る 石田 政温さん



しながわ 2006年 第23回

平和のための戦争展

繰り返すまいー戦争への道

日本国憲法

第二章 戦争の放棄

戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認。

第九条

日本国民は正義と秩序を基調とする国際

平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と

武力による威嚇または武力の行使は、国際紛

争を解決する手段としては、永久にこれを放

棄する。

前項の目的を達するため陸海空軍その他

の戦力はこれを保持しない。

とき 8月10日(木)~13日(日) 平和のための戦争展

10時~19時(13日は17時まで)

ところ 品川区民ギャラリー(イトーヨーカドー大井町店8階)

大井町線 大井町駅1分

主催 しながわ平和のための戦争展実行委員会

連絡先 03-5742-7563(西條) 03-3727-8382(扇谷)

年表で見る戦争への道

今日本は憲法9条を「改正」して『戦争をできる国』になろうとしています。なお、悲惨な第二次世界大戦は、どのような歴史の道筋を辿って起こったのでしょうか？私たちは年表にまとめてみることで改めて『戦争への道』をみつめてみたいと思います。

侵略戦争下の強制連行・戦時労働動員

日中戦争からアジア太平洋戦争へと戦争を拡大する中で労働量の不足が大きな問題となり、政府は植民地であった朝鮮や台湾、占領状態にあった中国から働き手を強制的に日本に連行（拉致）し、労働を強要しました。彼らは、暴力、民族差別による劣悪な労働条件の下で酷使され、飢えや寒さ、事故のほか逃亡や反抗、空襲や原爆による被害などにより多くの人々が殺されました。女性も女子挺身隊として徴用され、慰安婦にさせられました。これら多くの被害者に対しては、政府による謝罪、賠償など未だに行われていません。真の友好を築く上で大事なことは何か共に考えていきましょう。

学童疎開

第二次世界大戦末期に、米軍による爆撃に備え、大都市の国民学校初等科学童をより安全な地域に一時避難させたのが学童疎開です。品川での学童集団疎開の記録を見て、当時の子どもたちが戦争と軍国主義教育から受けたものを知って下さい。

城南空襲一品川・荏原一

品川は、1945年5月24日から25日にかけて大きな空襲を受けました。戦争中は、品川区と荏原区に分かれていましたが、特に旧荏原区は焼け野原になりました。これを城南大空襲と呼びます。このときの様子を地図と体験者小島義一さんによる絵で実感してください。



強制連行された中国人は今

当時の生き証人と直接会われて撮られた鈴木賢士さんの写真を展示します。

米軍再編

戦争アメリカが日本の軍事基地を強化する、それも自衛隊と一緒に。日本政府から巨額の費用まで出してもらっています。基地周辺のみならず日本国民は怒っています。戦争してはいけないと。基地を無くしてみんなが笑ってくらせる世の中にしたいものです。

有事法制の危険

戦争への道は着々と準備されています。他国からの武力攻撃に備える名目で成立した有事法制の危険を考えてみたいと思います。

イラク戦争と子ども

イラク国内は混迷を深め、米軍の誤爆・誤射ばかりでなく自爆テロ・自殺爆弾をはじめとする様々な犯罪による犠牲者が増え続けています。そんな中でも子ども達の描く絵は、希望に満ちています。



「教育基本法」変えるって？

教育基本法を変える法案が出され継続審議になっています。前文で「この（憲法）の理想の実現は根本において教育の力にまつべきものである。」とうたっている教育基本法をどう変えようとしているのでしょうか。

核廃絶を目指して

一緒に考えてみませんか？平和を守る取り組みはいろいろあります。ひとり一人ができることで一歩を踏み出しています。原水爆禁止世界大会には品川から多くの青年が参加しました。写真で核廃絶をめざす人々の様子を伝えたいと思います。

「九条」を守る輪を広げよう

品川に「九条の会」が出来てから2年になります。各地でこつこつと平和を守る取り組みが広がっています。あなたも近くの人とできるところで九条を守る「平和の声」をあげていきませんか。

ピースブロックに平和のメッセージを

戦争展会場に平和の壁を作しましょう

「ピースブロック」とは

世界中のすべての国が国連憲章をはじめとする「国際法を守る」ことの大切さを訴えるためにスタートしました。木でできた小さなブロックに平和へのメッセージを書きつけていくことで、シンボルとしての「国際法を守る壁」（平和の壁）を作るものです。

